



「卒業に寄せて」

私が授業をしている音楽室からは、八ヶ岳や南アルプスの山々を望むことができます。そして、すぐ近くに視線を下げると梅の木があり、1月下旬ぐらいからピンク色の花を咲かせます。自然界では厳しい寒さの中でも大地に根を張り、春を迎えるための準備がなされているのです。そのような移りゆく季節を感じながら、歌を歌ったり、音楽を聴いたりすることは、私にとって幸せな日常のひとつとなっています。

このような春の気配が一層高まった今日、3年生231名が卒業の日を迎えました。この三年間の中で、皆さんはたくさんの仲間と出会ったり、あらゆる経験をしたりしながら、大きく成長してきました。楽しい思い出もたくさんあったと思いますが、つらい思い出もあったことと思います。ここまでの数々の経験が、現在の皆さんを作り上げてきたのです。

3年前の入学時、私は1年6組の副担任として関わらせていただきました。西高に赴任してから3年が経過していたものの、年次に所属したことはなかったので、とても新鮮な気持ちで皆さんとの学校生活を楽しみました。鳳凰祭直前の週末に1年次対抗のクラス展示の準備をしたこと、年次レクリエーションで綱引きやリレーをしたこと…。たくさんの皆さんとの思い出が昨日のことのよう思い出されます。

そして、忘れもしない2年次の始業式。年次主任に私の名前が発表された瞬間の驚きの声は、今でも忘れられない思い出となっています。鳳凰祭の2年次対抗はダンスでした。皆さんの生き生きとした笑顔や、息の揃ったパフォーマンスを見て、審査するのがとてもつかったことも印象に残っています。2年生と言えば修学旅行です。悠々と泳ぐジンベイザメを見上げる姿、夕日が沈むビーチではしゃぐ姿、そして南部戦跡では真剣に見学する姿が見られました。これから皆さんが、平和な社会を守っていく一員となることを確信することができました。

修学旅行が終わると気持ちを切り替え、進路実現に向けて自分を高めるため努力する姿がありました。ここからの日々は、不安や焦りを感じながら過ごしてきたことと思います。3年次の鳳凰祭シーズンは、特にハードな日々だったのではないのでしょうか。最後の鳳凰祭、最後の部活動に取り組みながらの受験勉強。生徒会本部役員や鳳凰祭執行部役員の運営で、素晴らしい鳳凰祭となったと思います。ここに書き切れない数々のエピソードが、この原稿を書きながら蘇ってきます。

本日、卒業式という晴れの日を迎え、様々な思いが錯綜しています。皆さんの卒業を祝う気持ちが大半な中、全員が自分の夢を実現させてほしいと願う気持ち、皆さんを送り出す安心する気持ち、そして今日でお別れという寂しい気持ち…。今日は皆さんにとって人生の転機となる良い一日となったと思います。これから、それぞれの道に進むわけですが、これからも自分らしさを大切に羽ばたいて行ってほしいと願っています。

231名の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

そして、三年間ありがとうございました。



連絡事項

- 今後、国公立大学を中心とした合格発表が行われます。それにともない皆さんの最終進路が決定することと思います。必ず合否結果と最終進学先について担任に連絡してください。また、個別指導等で御世話になった先生方への御礼の挨拶も忘れずにしてください。
- 学習指導も進路相談もまだまだ続行中です。いつでも相談に来てください。
- 以下の日程は、学校に登校してはいけない日ですので注意してください。

4日（月）は、高校入試前日のため、14：30 完全下校です。

5日（火）、6日（水）は、高校入試及び採点のため立入禁止です。

13日（水）は、合格発表のため、13：00 までは立入禁止です。

18日（月）は、入学許可予定者オリエンテーション準備のため、14：40 完全下校です。

19日（火）は、入学許可予定者オリエンテーションのため、校舎内は立入禁止です。

□今後、卒業証明書・成績証明書・調査書が必要な人は、事務室にて申請手続きをすれば発行してもらえます。3月末日までは無料ですが、4月以降は1通につき400円かかります。山梨中央銀行にて山梨県収入証紙400円を購入して、事務室窓口を持参して申請してください（西高HPにも説明がありますので、参照してください）。

3/25（火）の退任・離任式に参加する場合には、私服で構いませんが、式にふさわしい服装を心がけてください。また、式の途中での入場はできませんので、12時30分の式開始までに入場してください。

保護者のみなさまへ

お子様の御卒業、おめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。この三年間、学校運営や年次経営につきまして、多大な御支援と御協力を賜り、あらためて御礼を申し上げます。

高校での三年間は、長い人生の中でほんのわずかな期間に過ぎませんが、あらゆる経験を通して視野や価値観を広げ、さらには社会に出るための力を築き上げる重要な時期であったと思います。何事にも手を抜かず自分の課題と向き合いながら思い悩む姿に、時には心苦しく思うこともありましたが、成長の過程での試練と捉え見守ってまいりました。保護者の皆様におかれましても、同じお気持ちだったのではないかと思います。この生徒たちと共に過ごせた日々は、私たち教員にとって大きな喜びであり、励みとなりました。

私大入試や前期試験を終えた今、結果を待つ複雑な心境であろうかとお察しいたします。受験勉強に疲れ、最後まで粘ることができない傾向にある受験生もいますが、西高生は最後の最後まで粘り続けてほしいと願っています。私たちも全力で支えてまいりますので、保護者の皆様も一緒に励ましていただけますようお願い申し上げます。

最後になりますが、今一度この三年間の感謝の気持ちを述べさせていただき、結びの言葉とさせていただきます。



1年次 年次レクリエーション



2年次 修学旅行



3年次 鳳凰祭モニュメント